

千里ライフサイエンスセミナーL5

マイクロバイオーム研究： 基礎から臨床応用への展開

開催日時 2018年2月7日(水) 10:00~16:40

開催場所 千里ライフサイエンスセンター5F 山村雄一記念ライフホール

コーディネーター 大阪大学大学院 医学系研究科・教授

竹田 潔

慶應義塾大学 薬学部・教授

長谷 耕二

近年の分子生物学的手法の発達により、従来考えられていたよりも遥かに多様な微生物の世界が広がっていることが明らかとなった。腸内微生物叢（マイクロバイオーム）は、植物性多糖など宿主動物の酵素のみでは消化困難な摂取成分を発酵分解して宿主にエネルギー源を補給する他、ビタミンやアミノ酸など宿主が合成できない化合物を合成・供与することで、宿主との相利共生関係を維持している。一方で、腸内共生系の破綻は、宿主の生命活動に致命的な影響をもたらすことが示唆されている。本セミナーでは、マイクロバイオームの解析、宿主-微生物相互作用、さらには、疾患との関わりについて理解を深める機会としたい。これより、マイクロバイオームを標的とした新たな治療法開発へのきっかけとなることを期待したい。

プログラム

10:05~10:20	はじめに	
10:20~11:00	腸内微生物叢と宿主の相互作用の解析 大阪大学大学院 医学系研究科・教授	竹田 潔
11:00~11:40	メタゲノムデータから読み解くヒトマイクロバイオームの生態と機能 早稲田大学 理工学術院・教授	服部 正平
11:40~12:20	IgA 抗体による常在腸内細菌制御機構の解明と応用 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科・教授	新蔵 礼子

13:30~14:10	腸内 D-アミノ酸代謝と腸管粘膜防御 慶應義塾大学 薬学部・専任講師	笹部 潤平
14:10~14:50	腸管マルチエコシステムによる共生と感染制御 東京大学 医科学研究所・教授	清野 宏

15:10~15:50	多発性硬化症における腸内細菌叢の役割 (国研)理化学研究所 統合生命医科学研究センター グループディレクター	大野 博司
15:50~16:30	腸内細菌由来の代謝物による関節リウマチの制御 慶應義塾大学 薬学部・教授	長谷 耕二
16:30~16:40	おわりに	

定 員 200名

参加費 無料

申込要領 氏名、勤務先、〒所在地、所属、電話番号を明記の上、E-mailでお申し込み下さい。

申込先 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーL5事務局
〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2 千里ライフサイエンスセンター20階
E-mail : tkd@senri-life.or.jp、TEL 06-6873-2001、FAX 06-6873-2002

主催：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団